

しんぶん赤旗 を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版930円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第220号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

日本共産党躍進で平和外交実現を

7月参院選で日本共産党の議席増をめざし、「すやま初美」街頭演説会を3月20日、日本共産党中川区後援会が開催しました。予想される6月22日公示まで3カ月です。

ウクライナ侵略やめよ

すやま初美県副委員長は全国比例5議席の確保と選挙区での議席は反戦平和を100年貫いてきた日本共

産党にお願いしたいと訴え、「ロシアのウクライナ侵略は武力で言うことを聞かせようとすると20世紀への逆戻り。武力に対して武力では問題解決にならない。ロシアの核の威嚇に対し、安倍元首相や維新が『核の共有』を言い出したことに批判が起きている。こういう勢力に議席をとらせるわけにはいかない」と決意を語りました。

あなたの？に答えます

「共産党は正しいことを言っている。でも？という方に日本共産党は戦前から国民主権、侵略戦争をやめろと言って貫いてきた、ただ一つの政党です。ロシアは今は資本主義社会、旧ソ連は、共産主義を名乗っていたが民主主義を知らない国家でした。中国も武力による革命で武力で実効支配している民主主義を経験していない国で共産党を名乗ってほしくない。日本共産党は日本の政治経済社会のもと、様々な困難をのりこえ自由と民主主義を発展させてきました」と答えました。

平和でこそ商売繁盛 重税反対統一行動

「消費税は5%に下げろ」

「民主的な税制をつくれ」などを掲げ重税反対統一行動が3月11日、尾頭橋公園で開催されました。主催者実行委員長の森雅欣西部民商会長のあいさつで始まり、参加団体のあいさつが続きました。決議で、消費税10%への増税に続き、コロナ禍のもと、苦しい経営状況、



愛知選挙区で議席獲得に全力を尽くすと決意を語るすやま初美さん

3月3日中学校卒業式。3月17日小学校卒業式。そして、高校、大学をはじめ卒業された皆さん、ご卒業おめでとうございます▼コロナ禍で、2020年から卒業式に来賓として出席していませんので、直接、卒業生に言葉をかけることができずにいます▼コロナで、様々な困難、話し合うこともままならない2年間大変な思いで過ごされたと思えます。それだけに、子どもたちが主人公になる教育の大切さを位置付けた教育行政が求められています▼ところが、河村市長は、3月の名古屋市議会で、教育委員会の代表である教育長人事



で、減税日本幹事長、県議を務め、河村市長を補佐してきた前副市長を提案しました▼私は、戦前の軍国主義教育の反省から政治的中立性、市長から独立した機関としての教育委員会制度が設けられた経緯に反する人事と反対しました▼明らかに一党一派に偏した提案 子どもたちが主人公の教育実現を 市議 江上博之

に減税日本ナゴヤ議員以外は反対し、人事案は否決。教育長は空席となります▼子どもたちが主人公になる教育のためには、少人数学級実現など正規教員を増やすことが何より大切です。実現のために引き続き全力を尽くします。

て聞き入る方、？リーフの受け取りもよく、見入る人もいました。



そして、ロシアのウクライナ侵略への抗議に続き、「インボイス制度導入中止」を求めました。インボイスとは、適格請求書の意で、売手となる小規模事業者の免税業者も消費税の支払いが必要となります。制度は、来年10月から導入が予定され、反対運動が広がっています。

弁護士相談 4月21日(木) 午後6時半 電話連絡 363-1450 江上事務所

両郡橋改築計画説明会

中川区下之一色と港区船渡場を結ぶ「両郡橋改築計画」に関する説明会が名古屋市長主催で3月24日、開催されました。

移転なしで進めて

橋は、新川の洪水対策のためにかさ上げが必要で、



「用地買収しない」、「用地買収なしでやってほしい」と要望していました。市は、「用地買収の影響が少なく、緊急車両が通れるよう検討した案」と説明しました。まず、橋のかさ上げ工事を先



橋梁・堤防部完成時の形状案

1・5mから2m高くなり、取付道路も高くなることから傾斜を緩やかにし、側道を設けるために用地買収が必要となるという計画案です。地元のみなさんは、「高齢になつてから住み慣れたところを離れたくない」、「用地買収しない」と要望していました。市は、「用地買収の影響が少なく、緊急車両が通れるよう検討した案」と説明しました。まず、橋のかさ上げ工事を先

行し、現道との接続のため堤防を迂回する道路を建設する。その後、用地買収が済めば道路建設となる、と回答。しかし、用地買収せずにしてほしい、と声が続きました。江上博之市議も参加しました。

住民の理解と納得なしで進めるな

「黄金インター建設を考える会」は、3月23日、名古屋市長及び名古屋高速道路公社に対し、「住民の理解と納得を得ない限り工事は進めるな」と要望し、現状について意見交換しました。

一人暮らし高齢者いじめ

86歳になる高齢女性は、終の住まいとリフォームした矢先に、拡張工事で移転を求められています。「最後の面倒を見てくれるなら



だけ。江上博之市議も発言し、名古屋市長で、1970年に「沿線住民の方は、直接的な利益を受けることもなく、むしろ実害を被ることになる。…犠牲度を十分救済できるような格別な配慮」を求めていると質問しましたが、公社からは回答がありませんでした。住民のみなさんは、「住民の理解と納得を得る」という愛知県議会での条件を訴えました。

江上博之市議代表質問

江上博之市議は、名古屋市長会予算議会で3月4日、日本共産党名古屋市長議員団を代表して新年度予算について質問しました。

コロナ対策、コロナ後の経済、そして、市長の責任追及

質問項目は以下の通りです。



- 1 新型コロナ感染拡大から市民の命と暮らしを守る取組について
- (1) PCR検査等の「いつでも、だれでも、無料」で実現
- (2) 保健所組織の拡充と正規職員増員
- 2 コロナ禍を踏まえた、暮らし、医療、福祉の充
- 3 コロナ後を見据え、気候変動も踏まえたモノづくりについて
- (1) 厚生院特別擁護老人ホーム廃止の中止
- (2) 敬老パスは「乗換一回」の市長公約実現まで利用回数制限の中止
- (3) 加齢性難聴に対する補聴器購入補助
- 4 名古屋城天守閣木造復元の見直しについて
- 5 市役所におけるデジタルトランスフォーメーションについて
- 6 知事リコール不正署名事件、金メダル事件での市長の責任について

命と暮らしを守る市政を

江上市議は、コロナを経験し、自動車産業が、ガソリン車から電気自動車に転換する中での中小企業の業種転換への市の役割を求めました。

河村市長の知事リコール署名、その不正事件、金メダル事件などに対する責任も追及。市長の政治倫理条例制定について、自ら行なう姿勢はありませんでした。市民の命と暮らしを守る市政実現に全力を尽くす、と質問を終わりました。

ロシアはウクライナ侵略をやめよ

ロシアが2月24日、ウクライナ侵略を直接始めました。日本共産党中川区委員会と江上博之市議は、区内各地で、「ロシアは、ウクライナ侵略をやめよ」と訴えています。

下之一色、近鉄戸田駅前・伏屋駅前、JR春田駅前、あおなみ線小本駅前・中島駅前、など早朝宣伝。日本共産党キャラバン宣伝も。



4月早朝宣伝

- | | | |
|-----|---|---------|
| 1日 | 金 | 近鉄戸田 |
| 4日 | 月 | あおなみ線小本 |
| 5日 | 火 | 下之一色 |
| 8日 | 金 | 地下鉄高畑 |
| 12日 | 火 | JR春田 |
| 15日 | 金 | 万場小橋 |
| 19日 | 火 | 名鉄山王 |
| 22日 | 金 | あおなみ線中島 |
| 26日 | 火 | 近鉄伏屋 |
| 28日 | 木 | あおなみ線荒子 |
- 朝7時半から8時

無料相談 (子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時
弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450